

本来の自分を探求する自己理解セミナー

～MBTI(R)を用いて～

MBTIはユングの心理学的なタイプ論をもとに開発され世界45カ国以上で活用され全世界では約500万人の人たちが受検している世界で最も利用されている国際規定に基づいた性格検査(Indicator)です。

従来の心理・性格検査とは異なり、個人をタイプに分類したり、性格を診断したりすることが目的ではなく、回答した個人一人ひとりが自分の心を理解し、自分をより生かすための座標軸として用いることを最大の目的としています。

■期待効果■

- ・自己理解(関心・強み・モチベーションなど)を深めるきっかけになる
- ・自己成長の指針となる
- ・自己肯定感が生まれる
- ・他者肯定感が生まれる
- ・コミュニケーションスキルを向上できる



講師	安達美由紀 ・ 長田雅子
会場	オフィス・りそ～すふる 大阪市中央区天満橋京町2-15-3F(地図裏面)
開催日	4月29日(火・祝)、6月12日(木)、10月9日(木)、12月7日(日)
開催時間	13:30～18:30 (受付13:00～)
定員	12名(年齢18歳以上) *最小催行人数3名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
受講料	25,000円(受検料・テキスト代・消費税込) / 1回

お申し込みは、メールにて: rsf@rice.ocn.ne.jp

申込内容 下記の内容をメールにてお知らせください。

1. 受講を希望される日程
2. お名前(ふりがな)
3. ご連絡先 郵便番号・住所・電話番号・E-mail
4. ご参加の動機・目的

申込締切 各開催日の1週間前までにお申し込みください。

受講手順 1. メールにて申込→当オフィスより受講料振込の連絡→受講料を振込頂き申込完了
2. 申込完了後、MBTI受検の内容をご連絡→Webにて受検→当日受講
以上の手順になりますが、ご質問等ございましたらメールにて受け付けております。

こころとコミュニケーションの成長を支援する

オフィス * りそ～すふる

〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町2-15-3F
TEL & FAX: 06-6942-0070
E-mail: rsf@rice.ocn.ne.jp

◆自己理解・他者理解のためのツール

MBTIは、一人ひとりの性格を心の機能と態度の側面からみたものです。

MBTIは、16タイプそれぞれの強み、特徴、そしてその人の今後の課題を整理し、個人の成長や人と人との違いを理解し、周囲の人との人間関係作りにも役立てることができます。

私たちの心のパターン、心の習慣を意識的に見直し、誰もが生まれながらもっているすべての心の機能を発達させていくキッカケを提供してくれる、今まで日本になかったタイプの性格検査であり50年以上も続く研究と開発を経て、今や性格の多様性を理解する為の検査として世界中で最も広くかつ多く使われています。

◆人の心の成長に関わるあらゆる場面で活用できます

- ・自己理解および自己成長
- ・キャリア開発
- ・人間関係における相互理解
- ・チーム・ビルディング
- ・課題解決
- ・家族カウンセリング
- ・マネジメント開発・リーダーシップ開発のトレーニング
- ・教育者のトレーニングなど

<受検者の声>

意外な点が知れてよか・自分の意外な点が知れてよかったです

今日のセミナーでは、色々気づかされる部分があり、今後の人間関係に生かしていきます。
今日いただいたテキストを読み返すのが楽しみです。心が軽くなりました。ありがとうございました。

自分をもっと知ることで自分をコントロールできるようになれるようにしていきたいと思う。今日はありがとうございました。

ワークによってタイプ別にかなり違いが出ることが実感できて面白かったです。

ワークによってタイプ別にかなり違いが出ることが実感できて面白かったです。
こんなにも差があるとは・・・。
他の人は自分と違う・・・ということをもっと多くの人が体験できたら人の悩みはずいぶん軽減できるのと思います。

なおメールにてお申し込ましめてから3日以内にこちらからの返答がない場合、お手数ですがご連絡いただきますようお願いいたします。

今まですごくストレスに感じていたことに対して、これからは上手に対応できると思います。
自分と反応が異なる方に対しても優しい目で見れるような気がします。

始めに出た分析結果からワークを進めていくにつれ、タイプが変わっていくことが面白かった。
今、自分がどのタイプなのかはわからない部分があるのですが、今後観察していきたいと思います。

とても楽しみにしていたのですが、期待以上の興味深さでした。
自分を知ることは他人を知ることなのだと思います。自分が自信がない点、好きになれない点、そんなところも受け入れて、否定するのではなく生活していきたいと思えます。

セミナー会場地図

